

100億宣言

宇宙に奉仕する



本社

- 本社所在地：広島県広島市西区
商工センター1-8-1
- 事業概要：各種配管材料、機械加工品
加工部品等卸売業
- 常時使用する従業員：21名
(グループ全体・2026年5月時点)
- 現在の売上高：17億円
(グループ全体 2025年11月期)
- 法人番号：3240001057013
- Web：https://ryokohd.com/

RYOKOホールディングス株式会社（卸売業・小売業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
吉田 大蔵

宇宙に奉仕する世のため人のためにお役に立つ

RYOKOホールディングスはそもそも人を育てる会社であり、RYOKOを通じて経営を学び、将来の経営者を輩出していくことを目指しています。当社のミッションは、「デジタルとAIを活用して、工場のお困りごとを解決する」ことです。単なる商材供給にとどまらず、現場の課題を捉え、適切な提案と実装につなげることで、顧客にとっての実効性ある価値を提供していきます。

また、当社は「価値を束ねる小さな巨人」を目指します。規模だけを追うのではなく、顧客への提供価値、人材の成長、事業の面白さ、収益性を重視しながら、持続的に成長する企業グループを構築していきます。成長を通じて、社員の挑戦機会の拡大、取引先への提供価値の向上、地域産業への貢献につなげていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

後継者不在で課題を抱える企業をM&Aによってグループに迎え入れ、事業領域の拡大と人材基盤の強化を通じて成長を図ります。一方、当社は単なる規模拡大を目指すのではなく、「時代に合い、社員がワクワクできること」を事業領域の基準としています。そのため、売り方や商材に独自性や将来性があり、当社ならではの価値を発揮できる事業を積極的に展開していきます。そして2036年にグループ全体で売上高100億円の達成を目指します。

課題

- (1) グループ経営を支える次世代経営者の育成および人材の確保
- (2) 既存事業の高付加価値化と収益力の向上
- (3) ストック型ビジネスモデルの確立
- (4) DX活用による再現性の高い業務推進体制の構築
- (5) グループ間・部門間の連携強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- (1) 後継者不在企業を対象としたM&Aによるバリューチェーンの垂直統合
- (2) 『設備の主治医』として顧客データの蓄積と活用によるストック型ビジネスモデルの確立
- (3) 国内・国外の事業エリア・商圏の拡大
- (4) WEBサイトを活用した顧客接点の拡大・広報活動の強化
- (5) 所有物件の有効活用
- (6) DX化の推進、受注SaaS化による圧倒的な業務効率化
- (7) グループナレッジの共有化

実施体制

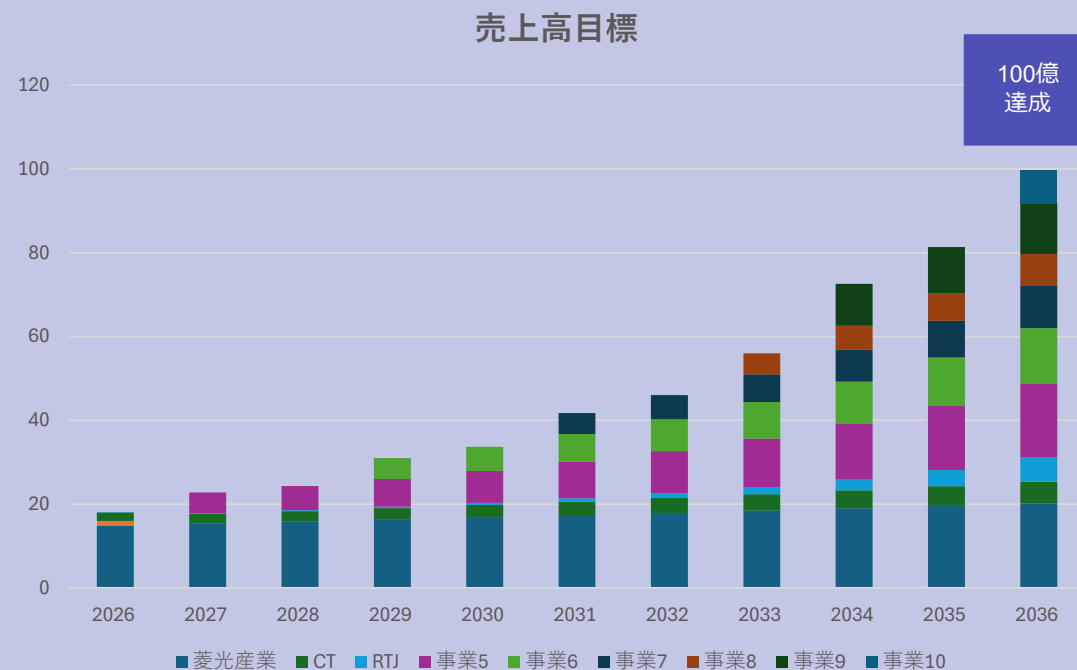
- (1) グループ企業間のシナジー強化
- (2) DX企画部を中心とした広報機能、各部門、改善活動、研修施策の連動
- (3) AIナレッジ・ノウハウの可視化によるコンサルティング営業の強化
- (4) 物流機能の専門性アップ
- (5) 人を育てる会社として将来の経営を担う人材育成の仕組み構築

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円に向けた成長ストーリー

【グループ会社】

- ・菱光産業(株) 売上高：15億円 常時使用する従業員数：19名
- ・RYOKO TRADING JAPAN(株) 売上高：0億円 常時使用する従業員：0名
- ・セントラルトレンド(株) 売上高：1億円 常時使用する従業員：2名



○法人番号：3240001012612（菱光産業株式会社）、9240001058690（RYOKO TRADING JAPAN株式会社）、8020001033080（セントラルトレンド株式会社）